自己承認力。で社員のオーナーシップが育ち、 組織力(組織の戦闘力)が上がります

恋人の声が聴きたくてかけた家電話。家族の誰が出るだろうかと、どきどきした思い出はありませんか?

現在ではつながりたい相手に直接かかるスマートフォンが当たり前。道に迷っても、わからないことがあっても、パパッと検索すれば、他人に頼らず解決できることも多いのではないでしょうか。 育った環境と世の流れによって、価値観やコミュニケーション能力には差が出ます。

組織は、ピラミッド(△)か、円(○)か?

かつて、企業はピラミッド(△)でした。指示系統はトップダウン。 昇進と給料UPを目指し、終身雇用を前提として「その会社の中でいかにがんばるか」 が重要でした。

しかし、近年の若手社員は仲間と楽しく仕事をすることが重要。 上司に求めるのも円(○)のような仲間意識。「やりたい仕事」「楽しい職場」に対して生きがいを感じるのであって「お金は確かに必要だけれど、別にそのためだけに仕事をしているわけではない」と考える方も。

そんな彼らに「こうすれば昇進が早い」「給料分働け」などと言うのは逆効果です。 仕事自体にやりがいを持つことができ、職場を楽しい場所にしていくために、重要な のは、「承認」です。管理職は若手社員を知り、若手社員は上司を知り、お互いを承 認することが企業の成長に繋がります。



自己承認力[®] コンサルタント協会は、自身の可能性を広げ、社会で活躍する人財育成を強力にアシスト。 豊かで活力ある日本社会の実現に資することを目的とし、成果に直結する研修をご提案させていただきます。

お客様の声



私が考える「自分を信用する力」と「自己承認力[®]」に共通点を感じ、幹部社員と ともに受講しました。

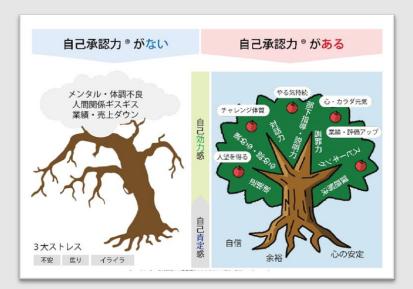
自分を認めることの重要性を、再確認できました。

自分を認めてこそ、素晴らし生き方、素晴らしい仕事ができます。

急貴族 TORIKIZOKU。

株式会社 鳥貴族 代表取締役社長 大倉 忠司 さま

仕事も人間関係もうまくいく!即効メソッドで「人材」を「人財」へ



自己承認力[®] コンサルタント協会は、 日本を「<mark>承認</mark>」でいっぱいにします!

- ■自己肯定感とは「どんな自分も認める」こと。 これこそが重要ですが、デキない自分を認めるのみ で、改善しないと、社会では通用しません。
- ■自己効力感とは、どんなピンチな時でも「私なら乗り越えられる!」とつき進められる力のことです。
- ■自己効力感を高く維持し続けるためには、スキル が必要です。スキルが浅いなら仕入れ、学ぶこと!

では「なにをやったらいいの?」を具体的に「即実 践できるやり方」に、こだわって体系化しました。